第2学年　国語　評価規準表

観点 単元等		知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
4月	じゅんばんにならぼう つづけてみよう	言葉には，事物の内容を表す働きがあることに気づいている。	自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞いている。	進んで友達と話し，条件に沿って並べるよう，集中して聞こうとしている。
	ふきのとう	語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音	場面の様子や登場人物の行動など，内容の大体を捉えている。	友達と相談しながら，よりよく音読できるように，作品の言葉に着目して読もうとしている。
	図書館たんけん	読書に親しみ，いろいろな本があることを知っている。		進んで図書館の利用方法を知ろうとし，本を探す工夫を考え，自分の読書にいかそうとしている。
	春がいっぱい	言葉には，事物の内容を表す働きがあることに気づいている。	経験したことや想像したことから書くことを見つけている。	季節を感じる言葉を楽しんで探し，共有することで，言葉がもつよさに気づこうとしている。
	きょうのできごと	言葉には，経験したことを伝える働きがあることに気づいている。	・ 経験したことから書くことを見つけ伝えたいことを明確にしている。 ・ 語と語や文と文との続き方に注意している。	身近な出来事を，楽しんで日記に書き，他者からの感想をもらうことで，経験を言語化することのよさに気づこうとしている。
	ともだちをさがそう	アクセントによる語の意味の違いなどに気づいている。	自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞いている。	話を集中して聞き，聞くときに大事なことは何かを考えることで，日常の聞くことにいかそうとしている。
5月	いなばの白うさぎ	神話の読み聞かせを聞き，我が国の伝統的な言語文化に親しんでいる。		神話の読み聞かせを楽しみ，内容や感想を共有することで，神話に親しもうとしている。
	たんぽぽのちえ	順序など情報と情報との関係について理解している。	・時間的な順序などを考えながら，内容の大体を捉えている。 ・文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。	進んで文章を読み，説明における順序の重要性を知ることで，自分が説明するときにいかしたいことを見つけようとしている。
	かんさつ名人になろう	身近なことを表す語句の量を増し，文章の中で使っている。	・経験したことから書くことを見つけ，必要な事柄を集めたり確かめたりしている。 ・事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。	対象を丁寧に観察したり，友達と助言をし合ったりしながら，分かりやすい文章を書こうとしている。
	同じぶぶんをもつかん字	第２学年までに配当されている漢字を読んだり，文や文章の中で使ったりしている。		漢字のつくりに関心をもち，設問に取り組んだり，既習の漢字を確かめたりするなどして，文章の中で漢字を使おうとしている。

6月	うれしいことば	言葉には，経験したことを伝える働きがあることに気づいている。	経験したことから書くことを見つけ，伝えたいことを明確にしている。	言葉に興味をもち，自分の経験を振り返って題材を見つけ，文章に書こうとしている。
	かんじのひろば①	第１学年に配当されている漢字を書き，文や文章の中で使っている。	語と語との続き方に注意している。	学習した漢字の読み方や書き方を確かめ，楽しみながら文を書こうとしている。
	スイミー	身近なことを表す語句の量を増し，語彙を豊かにしている。	場面の様子に着目して，登場人物の行動を具体的に想像している。	紹介するという見通しをもったうえで，繰り返し物語を読み，内容を捉えようとしている。
	かたかなのひろば	片仮名を書くとともに，文の中で使っている。	語と語や文と文との続き方に注意している。	片仮名に興味をもち，決まりを意識しながら，文の中で使おうとしている。
	メモをとるとき	言葉には，事物の内容を表す働きがあることに気づいている。	必要な事柄を集めたり確かめたりしている。	メモのよさに気づいたり,よりよい書き方を考えたりしながら，日常のメモに生かそうとしている。
	こんなもの，みつけたよ	句読点の打ち方，かぎ（「　」）の使い方を理解して文や文章の中で使っている。	・事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。 ・文と文の続き方に注意しながら，内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。 ・文章に対する感想を伝え合っている。	積極的によりよい文章の組み立てを考えたりすることで，書くことにいかそうとしている。
7月	あったらいいな，こんなもの	丁寧な言葉と普通の言葉との違いに気をつけて使っている。	・伝え合うために必要な事柄を選んでいる。 ・話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き，話の内容を捉えて感想をもっている。	進んで尋ねたり応答したり，話し手の考えを引きだそうとしたりすることで，質問することのよさを感じようとしている。
	夏がいっぱい	言葉には，事物の内容を表す働きがあることに気づいている。	経験したことや想像したことから書くことを見つけている。	季節を感じる言葉を楽しんで探し，共有することで，言葉がもつよさに気づこうとしている。
	ミリーのすてきなぼうし	読書に親しみ，いろいろな本があることを知っている。	文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。	読書記録を振り返ったり，紹介する本を選んだりしながら，自分の読書生活を豊かにしようとしている。
9月	雨のうた	語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読している。	文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。	繰り返しや言葉の響きを楽しんだり，音読の工夫を考えたりしながら，言葉がもつよさに気づこうとしている。
	ことばでみちあんない	共通，相違，事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。	・相手に伝わるように，話す事柄の順序を考えている。 ・話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞いている。	友達と進んで対話をしたり，よりよく伝えようと試行錯誤したりしながら，道案内で大事なことを考えようとしている。
	かん字のひろば②	第１学年に配当されている漢字を書き，文や文章の中で使っている。	語と語との続き方に注意している。	学習した漢字の読み方や書き方を確かめ，楽しみながら文を書こうとしている。

９月	どうぶつ園のじゅうい	共通，相違，時間の順序など情報と情報との関係について理解している。	時間的な順序や事柄の順序などを考えながら，内容の大体を捉えている。・文章の内容と自分の経験とを結び付けて，感想をもっている。	文章と自分の知識や経験を結び付けて考えたり，友達の考えを聞いたりしながら，文章を読んで考えることの大切さを知ろうとしている。
	ことばあそびをしよう	長く親しまれている言葉遊びを通して，言葉の豊かさに気づいている。		言葉遊びを楽しむことをとおして，言葉の豊かさに気づこうとしている。
	なかまのことばとかん字	身近なことを表す語句の量を増し，話や文章の中で使うとともに，言葉には意味による語句のまとまりがあることに気づき，語彙を豊かにしている。		言葉の意味に関心をもち，漢字と関連づけながら，言語感覚を養おうとしている。
１０月	かん字のひろば③	第１学年に配当されている漢字を書き，文や文章の中で使っている。	語と語との続き方に注意している。	学習した漢字の読み方や書き方を確かめ，楽しみながら文を書こうとしている。
	お手紙	語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読している。	・場面の様子に着目して，登場人物の行動を具体的に想像している。 ・文章を読んで感じたことや分かったことを共有している	作品の言葉に関心をもち，より豊かに物語を想像することで，楽しく音読劇に取り組もうとしている。
	主語と述語に気をつけよう	文の中における主語と述語との関係に気づいている。		主語と述語の関係に興味をもち，今後の伝え合いにいかそうとしている。
	かん字の読み方	第２学年までに配当されている漢字を読み，文や文章の中で使っている。		漢字の読み方に関心をもち，設問に取り組んで確かめ，文章の中で漢字を使おうとしている。
	秋がいっぱい	言葉には，事物の内容を表す働きがあることに気づいている。	経験したことや想像したことから書くことを見つけている。	季節を感じる言葉を楽しんで探し，共有することで，言葉がもつよさに気づこうとしている。
	そうだんにのってください	共通，相違，事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。	・身近なことや経験したことなどから話題を決め，伝え合うために必要な事柄を選んでいる。 ・互いの話に関心をもち，相手の発言を受けて話をつないでいる。	進んで友達の話を聞いたり，協力して解決策を考えたりすることで，話し合うことのよさを実感しようとしている。
１１月	馬のおもちゃの作り方 おもちゃの作り方をせつめいしよう	共通，相違，事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。	・事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。 ・内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。 ・事柄の順序などを考えながら，内容の大体を捉えている。	文章の書き方に関心をもち，よりよい説明のしかたについて考え，自分でも説明の文章を書こうとしている。
	かたかなで書くことば	片仮名を書くとともに片仮名で書く語の種類を知り，文や文章の中で使っている。	語と語との続き方に注意している。	片仮名で書く言葉に興味をもち，正確に使おうとしている。

	せかいーの話	昔話や神話・伝承などの読み聞かせを聞くなどして，我が国の伝統的な言語文化に親しんでいる。	場面の様子に着目して，登場人物の行動を具体的に想像している。	昔話の読み聞かせを楽しみ，内容や感想を共有することで，昔話に親しもうとしている。
	かん字の広場④	第１学年に配当されている漢字を書き，文や文章の中で使っている。	語と語との続き方に注意している。	学習した漢字の読み方や書き方を確かめ，楽しみながら文を書こうとしている。
１２月	わたしはおねえさん	身近なことを表す語句の量を増し，語彙を豊かにしている。	・場面の様子に着目して，登場人物の行動を具体的に想像している。 ・文章の内容と自分の体験とを結び付けて，感想をもっている。	主体的に登場人物と自分を比べ，思いや考えを広げることで，想像を広げようとしている。
	お話のさくしゃになろう	身近なことを表す語句の量を増し，文章の中で使っている。	・自分の思いや考えが明確になるように，事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。 ・文章に対する感想を伝え合い，自分の文章のよいところを見つけている。	絵から想像を広げ，場面と場面をつなげて，お話を作ることに関心をもとうとしている。
	冬がいっぱい	言葉には，事物の内容を表す働きがあることに気づいている。	経験したことや想像したことから書くことを見つけている。	季節を感じる言葉を楽しんで探し，共有することで，言葉がもつよさに気づこうとしている。
１月	ねこのこ おとのはなびら はんたいことば	語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読している。	詩を読んで感じたことを共有している。	進んで詩の本を探したり，友達と交流したりしながら，詩を楽しもうとしている。
	にたいみのことば，はんたいのいみのことば	言葉には，意味による語句のまとまりがあることに気づいている。		身近な言葉の中から，類義語や反対語を見つけ，語彙感覚を磨こうとしている。
	かん字の広場⑤	第１学年に配当されている漢字を書き，文や文章の中で使っている。	語と語との続き方に注意している。	学習した漢字の読み方や書き方を確かめ，楽しみながら文を書こうとしている。
	おにごっこ	読書に親しみ，いろいろな本があることを知っている。	・文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。 ・文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。	目的をもって文章や本を読み，分かったことが相手に伝わるように工夫し，説明しようとしている。
	ようすをあらわすことば	・言葉には，事物の内容を表す働きがあることに気づいている。・身近なことを表す語句の量を増し，話や文章の中で使うとともに，言葉には意味による語句のまとまりがあることに気づき，語彙を豊かにしている。	語と語や文と文の続き方について注意しながら，つながりのある文章を書いている。	様子を表す言葉に興味をもち，表現の違いを知ることで，自分の表現にいかそうとしている。
	見たこと，かんじたこと	身近なことを表す語句の量を増し，話や文章の中で使っている。	経験したことや想像したことなどから書くことを見つけている。	進んで体験したことを思い出し，よりよい言葉を選びながら，短い詩に表そうとしている。

2月	楽しかったよ，二年生	姿勢や口形，発声や発音に注意して話している	・身近なことや経験したことなどから話題を決め，伝え合うために必要な事柄を選んでいる。 ・相手に伝わるように，行動したことや経験したことに基づいて，話す事柄の順序を考えている。 ・伝えたい事柄や相手に応じて，声の大きさや速さなどを工夫している。	自分の体験を伝えることに興味をもち，よりよい順序を考えながら，発表しようとしている。
	カンジーはかせの大はつめい	第２学年までに配当されている漢字を読んでいる。		漢字の構成について興味をもち，既習漢字を振り返りながら，問題に楽しく取り組もうとしている。
	ことばをたのしもう	長く親しまれている言葉遊びを通して，言葉の豊かさに気づいている。		回文を楽しんだり，自分で作ったりして，言語感覚を養おうとしている。
	スーホの白い馬	身近なことを表す語句の量を増している。	・場面の様子に着目して，登場人物の行動を具体的に想像している。・文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。	物語を想像したり，感想を交流したりしながら，物語を読む楽しさを実感しようとしている。
3月	すてきなところをつたえよう	丁寧な言葉と普通の言葉との違いに気をつけながら使っている。	・経験したことから書くことを見つけ，伝えたいことを明確にしている。・自分の思いが明確になるように，事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。・文章を読み返す習慣をつけるとともに，間違いを正したり，語と語や文と文との続き方を確かめたりしている。	友達との関わりを振り返り，相手の読みやすさを考えながら，手紙を書こうとしている。